



みんな満足



～相手満足の先にある景色を目ざして～

H30. 9. 6
NO. 24

竜巻、高波、床下浸水...

ちょっと前までは、災害というとごく稀に起こることです。まず自分が経験することはないだろうと思っていました。しかし、ここ数年は、毎年のように数十年に一度の豪雨が発生しているような気がします。そして、もうそのすごさを形容する言葉がないのか「経験したことの無い豪雨」などという大雨も発生しています。

今回の台風21号もすさまじい勢いでした。特にその風力は非常に強く、屋根がめくれ上がり、自動車ミニカーのように吹き飛ばされている様子をニュースで繰り返し目にしました。昨年前芝を襲った竜巻にも驚かされましたが、それに匹敵するほどの光景でした。

この週末に防災訓練がおこなわれます。高台避難などの地震を想定した訓練になっていますが、今後はこうした訓練のほかに、「避難指示が出たときの行動」といったことも、授業で勉強していく必要があるように思いました。みなさんは、地震の場面以外に、どんな災害を想定した学習が必要だと思いますか？

今後の予定

日	曜	主な学校行事	切
7	金		●蒲郡東体験 ●織有教館体験
8	土		
9	日	校区・保小中合同防災訓練	
10	月	振替休業日	
11	火	朝会	●目指せ!心も体も絶対調カード
12	水		●岡崎東体験
13	木	3年前期期末テスト(①技家②国③数) 13:00頃下校予定	
14	金	前期期末テスト(①理②英③社) 午後金曜5,6限授業	●小坂井体験 ●豊橋東体験 ●渥美農業体験 ○自転車点検カード
15	土		
16	日		
17	月	敬老の日	
18	火	B時間7限(～21)	○テスト計画表
19	水		
20	木		
21	金	⑤⑥文化祭準備	●三谷水産体験
22	土	文化祭(弁当)	
23	日	秋分の日	
24	月	文化祭予備日 秋分の日振替休日!	

ネット依存の危険度がわかる質問項目

8項目のうち、5項目以上に当てはまると、ネット依存の疑い

- ネットに夢中になっていると感じているか
- 満足のため使用時間を長くしなければと感じているか
- 制限や中止を試みたが、うまくいかないことがたびたびあったか
- 使用時間を短くしようとして落ち込みやイライラを感じるか
- 使い始めに考えたより長時間続けているか
- ネットで人間関係を台無しにしたことがあるか
- 熱中しすぎを隠すため、家族や学校の先生らにうそをついたことがあるか
- 問題や絶望、不安などから逃げるためにネットを使うか



厚生労働省研究班調査票から

コンピュータに限らず携帯電話やスマートフォンなどを含めると、ネット環境にあるのが当たり前になっている現代社会。テレビをつける感覚でネットにつないでいる人もいるのではないのでしょうか。あなたは、自覚のないままにネット依存になっていないですか？上記質問項目に答え、裏面の記事をご覧ください。

体験入学(後期分)募集

夏休み中に発行した通信に掲載しましたが、後期分の体験入学を募集開始しました。希望する人は主任まで申し込みください。

先生たちもがんばります

先生たちにも球技大会があります。河合先生と萌花先生は、

東三河教職員体育大会(卓球) 団体優勝 豊橋チーム 河合 泰志
東三河教職員体育大会(ソフトテニス) 団体優勝 豊橋チーム 竹尾 萌花



卓球とソフトテニスの豊橋市代表チームのメンバーとして東三大会に出場し、優勝しました。こんなに力のある先生方に指導され、あなたたちは幸せです。



中高生ネット依存 7人に1人

スマートフォンやSNSなどインターネットの使い過ぎで日常生活に支障をきたす「ネット依存」の疑いが強い中高生が全国で推計約93万人に上ることが、厚生労働省研究班の調査でわかった。31日、発表した。5年前と比べて約40万人増え、とくに中学生で倍増した。授業中の居眠りや遅刻など学校生活にも支障が出ている。

▼28面へ進む低年齢化

厚生労働省研究班 推計93万人

9月1日(土)朝日新聞より

今や WHO が国際疾病分類に明記したゲーム障害がい。インターネットそのものを否定するつもりはまったくありません。私も使用していますし、とても便利です。ただ、何に関しても言えることですが、使い過ぎで日常生活に支障をきたすようになっては問題です。本校でも、毎日3、4時間 youtube を見ているとか SNS で友達

がスマホを利用。各学年と

研究班(代表は尾崎米厚も8割前後が動画サイト、鳥取大教授)は2017年度、全国の中学・高校84校に調査を依頼し、103校の約6万4千人から回答を得た。「使用時間を短くしよう」として落ち込みやイライラを感じるか」など8問中5問以上が当てはまれば、依存の疑いが強いと判断した。

ネット依存の疑いが強い生徒の割合は、中学生で16.4%(12年度6.0%)、高校生は16.0%(同9.4%)。中高生全体では7人に1人の割合だ。最も割合の低い中学1年(10.0%)でさえ、12年度の高校生を上回るなど低年齢化が進んでいた。

また、8問中3問または4問が当てはまる、「ネット使用に問題がない」とはいえない。生徒は中学生で22.2%、高校生で27.6%。約161万人に上ると見積もられた。

回答者全体で見ると、中学生の7割、高校生の9割がスマホを利用。各学年と

も8割前後が動画サイト、7割前後が情報検索に使っていた。オンラインゲームは男子で多く、SNSは女子で多かった。ネットの使用過ぎによる問題は、成績低下(高校2年で53.3%)や居眠り(同50.5%)、遅刻(同13.7%)、友人とのトラブル(同10.4%)が多かった。

尾崎教授は「今回の調査では欠席している人は含まれておらず、問題を抱えている生徒はもっと多い可能性がある」と話す。ネット依存のうちゲームのやり過ぎで日常生活が送れなくなる「ゲーム障害」について、世界保健機関(WHO)は6月に公表した国際疾病分類に初めて明記し、精神疾患として認めた。

ネットの使用は中学生になる前から始まっている。内閣府が昨年実施した10歳未満の子どもの対象にした調査では9歳児の約65.8%、2歳児も28.2%がネットを使っていた。(小坪遊

とやりとりをしているとか、よく耳にします。『スマホのない生活』が送れますか? 『家に帰るとまずスマホ』なんてことはないですか? こういう機会に自分自身を見つめ、改めるべきは改めていきましょう。

平成30年7月10日

保護者の皆様へ

豊橋市教育委員会

教職員の健康を守るための取り組みについて (お願い)

日頃より、本市の教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨今の社会問題にもなっております教職員の長時間労働につきまして、国や愛知県でも様々な検討がなされており、平成30年2月には、文部科学省から「学校における働き方改革に関する緊急対策の策定について」の通知文が出されたところであります。

豊橋市教育委員会としまして、教職員が心身ともに健康な状態で子どもたちときちんと向かい合っただけでなく、教育活動を展開することが大切であり、その中でこそ子どもは健やかに育っていくことができると考えております。そうした考えのもと、教職員の働き方改革に向けて検討を進めてまいりました。つきましては、その一環として下記のとおり取り組みにつきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

2 電話が応答メッセージに切り替わる時間帯の設定 (9月1日(土)より開始します)

(1) 平日は、以下の時間帯は電話対応せず、応答メッセージに切り替わります。

平日 3月～9月 19時30分から7時30分まで
10月～2月 18時30分から7時30分まで

※この時間帯には、自動的にメッセージが流れます。
※緊急の場合は、豊橋市教育委員会学校教育課 (TEL51-2826) までお願いいたします。

- (2) 土日、祝日は、電話へ対応することはありません。ただし部活動が行われる場合、電話による欠席連絡等については部活動担当者が対応いたします。
(3) 「夏休み学校閉庁日」には、応答メッセージが流れます。(平成31年度より)

《問い合わせ先》 豊橋市教育委員会学校教育課 (TEL0532-51-2826)

夏休み前にお知らせいたしました、9月1日(土)より上記のとおり実施しております。よろしく申し上げます。